

企業活用型ワーケーション推進業務に係る質問及び回答

No	質 問			回 答
	質問事項	関連頁・箇所	質問内容	
1	拠点について	2. 目的	マリビュを拠点にするということでしたが、「活動拠点はコテージ」という認識でよいか。	拠点の定義としては、場所を含めてキャンプ体験そのものが本事業の中心的な位置づけとなることから、活動拠点を「コテージ」のみとは想定していない。 コテージのほか、キャンプサイトを活用することも想定している。 なお、マリビュのセンターハウス内「研修室」もワーキングスペースとしては利用可能である。
2	拠点について	2. 目的	町としてワーキングスペースと位置付ける（または位置付けたい）場所はマリビュ以外にあるか。	現在、町としてワーキングスペースと位置付ける場所はありません。このたびの業務を通じて、当地域の可能性を広く検討していきたいものと考えますが、本業務においては、マリビュを拠点としていることから、ワーキングスペースはマリビュとしていただきたい。 なお、雨天時等によりマリビュでの宿泊が困難な場合を想定し、代替となる宿泊施設を提案する際には、岩内町内の宿泊施設を提案いただきたい。
3	拠点について	2. 目的	余暇プランの造成にあたり、岩内町の優位性や特徴を活かし、岩内町にとって有益と考えられる場合は近隣町村のコンテンツを組み込むことは可能か。	余暇プランの造成に当たっては、将来的に広域でのプラン造成を想定しているが、本業務においては、岩内町の観光資源を活用したプラン造成としているため、他町村のコンテンツを組み込むことは想定していない。

企業活用型ワーケーション推進業務に係る質問及び回答

No	質 問			回 答
	質問事項	関連頁・箇所	質問内容	
4	モニターツアーについて	4. 業務内容(2)モニターツアーの実証	モニターツアーの実施を複数回実施想定とあるが概ね何回程度か。	様々な企業や業種業態、参加人数など様々なケースを評価することとしており、回数としては2, 3回程度を想定しているが、モニターツアーを企画する上で、1回であっても実証事業としての評価を行うことが可能な場合はこの限りではない。 なお、モニターツアーの回数について、「評価基準」では、無理のない設定となっているかを評価しているのみである。
5	モニターツアーについて	4. 業務内容(2)モニターツアーの実証	モニターツアーの想定人数は何名程度か。	想定人数は特段設けていない。 なお、モニターツアーの参加人数について、「評価基準」では、無理のない設定となっているかを評価しているのみである。
6	モニターツアーについて	4. 業務内容(2)モニターツアーの実証	モニターツアーにおいて泊数の目安は何泊か。	泊数の目安は設けていないが、仕様書に記載のとおり平日の範囲内で実施していただきたい。 なお、企業等の研修向けとして、効果的な宿泊期間を検討いただきたい。

企業活用型ワーケーション推進業務に係る質問及び回答

No	質 問			回 答
	質問事項	関連頁・箇所	質問内容	
7	モニターツアーについて	4. 業務内容(2)モニターツアーの実証	招聘企業について所在地や従業員数、業種など希望属性はあるか。	社員研修を推進する企業であれば、希望属性は特段設けていないが、本町の地域資源（海洋深層水、マリンビュー等）に興味を示し、将来的に関係性を構築することが可能な企業であれば望ましいと考える。
8	モニターツアーについて	4. 業務内容(2)モニターツアーの実証	マリンビューのイベント広場の利用時間に制限はあるか。	利用時間の制限はないが、他のサイト同様に消灯時間等は厳守していただきたい。 イベント広場使用に際し、広場内に車の乗り入れはできないものの、特段の制限は設けていないので、他のサイト同様にキャンプ等での活用も可能である。
9	企画提案書について	7. 企画提案書提出	企画提案書に別葉として資料を添付する場合、その資料の枚数に上限はあるか。	添付資料の枚数制限は設けていないので、必要に応じ作成いただきたい。 なお、提出に際しては、8部とし、会社名が入る場合は、1部のみに記入し、残りの7部は会社名を記入しないものとする。